

平成25年3月24日（日）「里地・里山の身近な生き物を探そう！」

日 程

市役所 → 豊川（江島河川敷） → 旗頭山 → 市役所

当日の様子



当日は、桜も咲き始めた暖かい春の日となりました。当日は、小学生から一般の方まで、16名が参加しました。親子連れや、毎回参加をしている常連の小学生もいます。今回は、豊川の河川敷と旗頭山で自然観察を行いました。



セイヨウタンポポ



シロバナタンポポ



タチツボスミレ



スミレ

春の野には、多くの種類の花が咲いていました。今回は、「タンポポ」や「スミレ」など同じ名前がつく植物でも多様な種類があるということを実感しました。



旗頭山は、蛇紋岩という背の高い木が育ちにくい地質からなっています。秋には、ムラサキセンブリやツルボ、ヤマラッキョウなど多くの花が見られるそうなのでまた秋に観察会を開きたいと思っています。

ここでは、猪や鹿の足跡が多く見られ、鳥獣の問題についても考えさせられました。



観察した主な植物

ホトケノザ、セイヨウタンポポ、トウカイタンポポ、イヌノフグリ、タネツケバナ、オランダミミナグサ、ノミノフスマ、ナズナ、アオスズメノカタビラ、タチイヌノフグリ、マメカミツレ、キュウリグサ、トキワハゼ、ヒメオドリコソウ、スイバ、ツクシ、オオツメクサ、シロクメクサ、コハコベ、カラシナ、チドメグサ、ヨモギ、カラスノエンドウ、カキドウシ、クサイチゴ、カンゾウ、カテンソウ、タチツボスミレ、ヤブツバキ、シロバナタンポポ 他

参加者の声（参加者アンケートより抜粋）

- ・ 庭の雑草も嫌だと思っていたが、春の野花と思えば少しは楽になると思った。
- ・ 大人が気付かないことを、子供は発見するので面白いと思った。
- ・ スミレをひとつとっても、近い場所に4種類もあって驚いた。
- ・ 普段、見過ごしてしまうような草花を説明してもらい、楽しむことができた。